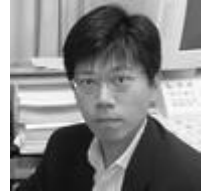




今後の発熱外来・コロナ対応について

～5類移行後も発熱外来は継続します～



医療法人社団 秀皓会 理事長 船本 全信

5月8日より、新型コロナウイルス感染症が従来の指定感染症2類から5類に変更になりました。これにより、日本全国の如何なる医療機関においても診察可能となります。当院におきましても、従来通り新型コロナウイルス感染症疑い患者の、積極的な受け入れを継続していきます。

変異を繰り返し、かなりウイルスは弱毒化していますが、それでも御高齢者や基礎疾患のある方が罹患すると重症化のリスクが伴います。先日、発熱のない軽い咽頭痛で受診された患者が新型コロナウイルス感染だった症例もあり、侮れない現実です。

これらの事を踏まえて、今後も当分の間、一般通院患者同様、待合室でお待ち頂く事は見合わせ、従来通り建物外での診察を継続します。雨の日や暑い日の場合は、出来るだけお車でお越し下さい。

発熱の有無に関わらず、咳や痰・喉の痛み・鼻水等を自覚される方は、お電話でご連絡下さい。比較的空いている時間にご案内します。また、直接お越しになった場合は、多少待ち時間が長くなる事をご了承下さい。

もし、お手持ちのコロナ簡易キットで事前に検査されていたら、その結果をお知らせ下さい。参考にさせていただきます。

この時期のアレルギー性鼻炎・花粉症や肺炎でも同様の症状を呈しうる為、建物外でコロナ検査で陰性確認後、院内にて更なる追加検査を行うことがあります。

いずれにしても、検査法や治療法が確立して来ていますので、そのうちインフルエンザ同様待合室での待機で大丈夫になると思います。後少しの辛抱です。何卒、御理解・御協力の程お願い致します。